

Kashimura

保管用 保証書付

BL-137/BL-138/BL-TWS16

完全ワイヤレス ステレオイヤホン インナーイヤー AAC/ 防水

取扱説明書

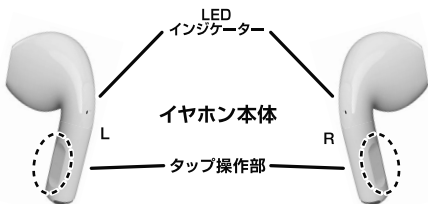
ペアリング表示名
BL-TWS16



※本書の本体イメージは BL-138 ですが、各部名称や
使用方法は BL-137 と BL-138 は同じです。

主な製品仕様	
無線方式	Bluetooth Ver5.4
送信周波数範囲	2.402GHz-2.480GHz
無線距離	最大約10m
対応プロファイル	HSP,HFP,A2DP,AVRCP,AVCTP,AVDTP,SPP
対応コンテンツ保護	非対応
対応コーデック	AAC/SBC
再生周波数帯域	20Hz-20KHz
ドライバーユニット	φ13mm
音圧感度	100dB±3dB
インピーダンス	32Ω±15%
音楽再生時間	イヤホン:約4.1時間(音量40%時)
	充電ケース:約2回分
連続通話時間	イヤホン:約3.5時間
待受時間	最大約24時間
	電源オフ時最大1ヶ月(理論値)
充電ケース入力	USB Type-C 5V0.5A
充電時間	イヤホン:最大1.5時間
	充電ケース:最大2時間
防水性能	IPX4
本体寸法	イヤホン:約 W17.2xH33.2xD18mm
	充電ケース:約 W46xH46xD24mm
本体重量	イヤホン(片側):約3.1g
	充電ケース:約21g
本体材質	ABS
パッケージ寸法	約W65xH180xD35mm
パッケージ重量	約80g
付属品	USBケーブル

各部名称



充電ケース



自動接続 本体を充電ケースから取り出して約2秒後

※初回起動時は本体同士が自動接続した後に、端末とのペアリング設定が必要です。

※本体を充電ケースに入れると本体が充電開始し端末との接続が切れます。

充電ケースから本体を取り出すと本体同士の自動接続後に端末とペアリングします。

再生/停止 LまたはRを2回タップ

次曲/次チャンネル Rを3回タップ

前曲/前チャンネル Lを3回タップ

※片側接続時は3回タップで次曲となります。前曲操作はできません。

音声操作 (Siri/GoogleAssistant) LまたはRのボタンを5回タップ

イヤホン電源オン 充電ケースから取り出す

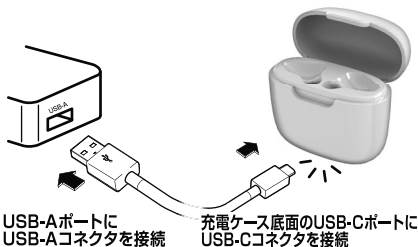
※端末とペアリングしていない場合は約3秒長押し

イヤホン電源オフ 充電ケースへ入れる

※端末とペアリングしていない場合は約2秒長押し

使用方法

充電ケースを充電する



- ① USB-Aポート付きのACアダプターに付属のUSBケーブルを接続します。
 - ② 充電ケースと付属のUSBケーブルで接続します。充電中は充電ケースのLEDが点滅し、充電完了するとLEDが点灯します。
- ※本製品にUSB-Aポート付きのACアダプターは付属していません。
 - ※5V0.5A以上出力できるUSB-Aポート付きのACアダプターをご使用ください。
 - ※本体を入れた状態でも本体と充電ケースは同時充電できます。
 - ※充電ケースの満充電までの時間は約1.5時間です。充電能力により時間は変動します。

イヤホン本体を充電する

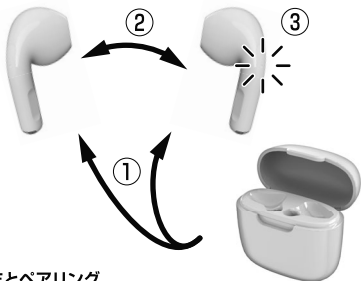
イヤホン本体を充電ケースに入れイヤホン本体が赤LED点灯し、充電ケースがLED点灯したことを確認し充電ケースの蓋を閉じます。充電完了するとイヤホン本体と充電ケースのLEDが消灯します。

- ※イヤホン本体の満充電までの時間は約1.5時間です。
- ※満充電の充電ケースでイヤホン本体を約2回充電できます。
- ※イヤホン本体が満充電になって充電終了すると、ケース側に残量があっても自動で再充電することはありません。イヤホン本体を充電するためにはケースからイヤホン本体を取り出しセットし直す必要があります。

使用方法

端末とペアリングする

ステレオ接続する場合



●端末とペアリング

- ①イヤホン本体「L」と「R」を充電ケースから取り出します。
- ②イヤホン本体同士が自動接続します。
- ③その後電子音が鳴り、片側のLEDが青赤点滅します。
- ④本体とスマートフォンをペアリングします。お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS16」を選択します。
- ⑤ペアリング完了後は「コネクテッド」と案内音が鳴ります。端末とペアリング完了後は充電ケースから本体を取り出すと「L」と「R」が自動接続後、端末とも自動接続します。

※端末側のペアリング方法は次ページの「主なBluetooth搭載端末のペアリング方法」またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。

※イヤホン本体や充電ケースの電池残量がない場合はイヤホン本体をケースに入れた状態で30分ほど充電してください。

※イヤホン本体のペアリング待機時間は約5分です。5分経過後に本体は自動電源オフとなりますので、一度充電ケースに入れてイヤホン本体が赤点灯したことを確認し再度ペアリングしてください。

●本体のリセット方法

「L」と「R」が自動接続しない場合はお使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS16」をペアリング解除/切断後に、イヤホン本体を充電ケースに入れてイヤホン本体のLEDが点灯したことを確認し、約10秒後にイヤホン本体を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が自動接続し片側が青赤点滅していることを確認してください。

※イヤホン本体が水に濡れている場合は柔らかい布で拭いてからご使用ください。

使用方法

端末とペアリングする

片耳イヤホンとして接続する場合



●端末とペアリング

- イヤホン本体をステレオとしてペアリングします。
- 端末と接続しない片側を充電ケースに入れてください。
- 接続している片側からLチャンネルとRチャンネルの両方の音声が出力されます。

※「L」または「R」どちらも片耳イヤホンとして端末と接続できますが、片耳イヤホンとして使用しない片側は充電ケースに入れてください。電源が入ると自動的に本体同士が接続されます。

※再びステレオと使用する場合は一度本体をケースに入れて本体の赤LEDが点灯したことを確認し「L」と「R」を同時に取り出してください。

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン / タブレット
設定 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-TWS16」を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 接続済みのデバイス ▼ 新しいデバイスと ペア設定する ▼ 「BL-TWS16」を選択 ▼ 接続完了

使用方法

音楽を聴く

本製品の操作で音楽の再生と停止ができます。またはステレオ接続している場合は次曲と前曲の操作ができます。音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。

<再生・停止>

本体を2回タップすると音楽を再生・停止します。

※端末によっては待受時に2回タップすると音楽プレーヤーが起動します。

<次曲・前曲>

「R」側のボタンを3回タップで次曲に操作できます。

「L」側のボタンを3回タップで前曲に操作できます。

※電池残量が少なくなると案内音が鳴りますので早めに本製品を充電してください。

※イヤホンのタップ操作で音量調節はできません。

通話する

<着信時>

「L」または「R」を2回タップ：電話を受けて、通話を開始します。

「L」または「R」を長押し：着信を拒否します。

※着信時、イヤホンから着信音または電子音が鳴ります。端末からも着信音が鳴る場合があります。

<通話時>

「L」または「R」を2回タップ：電話を切り、通話が終了します。

※本製品はリダイヤル機能や音量調整機能はありません。

※端末での通話に切り替える場合は、端末側で切り替え操作してください。

※本製品を両耳に装着した状態で運転中や周囲の音が聞こえない危険な場所では事故の原因となりますのでご使用にならないでください。

YouTube を視聴する

端末のYouTubeの音声を聞くことができます。また、ステレオ接続している場合は本製品のタップ操作でチャンネル切替操作ができます。YouTubeの起動は端末で直接操作してください。

*再生時に音声が遅れて聞こえる場合があります。

*端末とアプリがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品のタップ操作でチャンネル変更はできません。

<チャンネル切替>

「R」側を3回タップで次チャンネルに変更できます。

「L」側を3回タップで前チャンネルに変更できます。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)

●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)

●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)

●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。

●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)

●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。

●充電完了後は充電ケースから充電用USBケーブルを外してください。(火災・事故の原因となります。)

●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)

⚠ 注意

●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないか必ず確認してください。

●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。

●コードは結束バンドを外して延ばした状態で使用してください。

●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。

●子供の手の届く所や高温/多湿になる場所(火や温風ヒーターのそば、コタツや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用・保管しないでください。

●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。

●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。

●本製品を使用中に万一端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のために

- ※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
- ※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
- ※端末からの接続要求に応答するために、低電力ではありませんが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

内部電池について

- ※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。（電池の交換はできません。）
- ※リチウム電池の特性上、40℃以上での保管はおすすめできません。

使用する電波について

- ※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
 - ・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - ・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
 - ・自動ドア・火災報知器など
 - ・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

※IEEE802.11b/g/n無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行なってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	本体を充電器に接続した充電ケースに入れて充電してください。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。	本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください。
	すでに接続された端末が近くにある	すでに登録された端末側で接続を切断してください。
本体が青点減を続けている	正常にペアリングを行なう状態になっていない。	一度設定を中止し本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	端末の音量を上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
	端末の設定がイヤホン設定になっていない。	端末の音声出力設定を本製品に変更してください。
	着信時の操作が早い。	イヤホンから着信音がしてから本体をタップしてください。
	端末で操作し発信してからイヤホンの切替えをしていない。	端末で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
	端末から10m以上離れ、ペアリングが解除になっている。	端末から10m以内の範囲に入り本製品との接続操作をしてください。
端末から着信音が鳴らない。	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種。	端末の取扱い説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする。	無線LAN、街中の電波干渉をうけている。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
	体がBluetoothの電波を遮っている。	端末と本体を近づけてください。
待受時に電子音が鳴る。	バッテリーの残量が不足している。	付属の充電用USBケーブルで充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止してください。